

「第 23 回北前船寄港地フォーラム in 大連」並びに「第3回中日観光大連ハイルフォーラム」の開催、誠にありがとうございます。

御紹介いただきました衆議院議員の富田茂之です。

まず、このフォーラムの開催に向け、御尽力をいただいた大連市政府・旅遊委員会をはじめとする御関係の皆様にご心より感謝申し上げます。

皆様も御存知のように、北前船寄港地フォーラムは、このあと御挨拶をされる作家の石川<sup>よしみ</sup>好先生が、北前船の寄港地だった地域の交流を目指して提唱した「北前船コドル構想」が出発点です。

石川<sup>よしみ</sup>好先生は、2006 年、小坂鉦山でかつて栄えた秋田県小坂町の町おこしのため、当時の町長と相談して各界の方々を観光大使として任命し、観光フォーラムを開催しました。翌年には、石川先生の御尽力で、小坂町で新日中友好 21 世紀委員会の会合も開かれました。鄭<sup>てい ひつけん</sup>必堅中国側座長をはじめ、中国側メンバーも秋田県を訪問されました。

小坂町は、大連市との深い絆があり、6月の初めには、大連市と同様、アカシア祭りが開催されます。本日は、小坂町から細越満町長をはじめ、3名の方々が参加しています。私も小坂町観光大使の一員ですが、観光大使に任命されていた山形県酒田市の新田嘉一・平田牧場グループ会長や浜田健一郎・ANA総研会長（当時）らが中心となって、石川先生の呼びかけに応じて、2007 年に酒田市で第1回フォーラムが開催されました。

以来、寄港地間の交流で地域振興を図りながら、規模を拡大し、昨年11月の鳥取市まで、各地で22回開催されました。

23回目の大連は、初めての海外開催です。

昨年4月に、日本の文化庁が認定する「日本遺産」に「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落」のタイトルで、北前船寄港地フォーラムを開催してきた山形県酒田市以下11の地方自治体が登録されました。

「日本遺産」は、地域の歴史的な魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーを認定し、地域振興につなげようとする取り組みです。

本日のフォーラムには、「日本遺産」に登録された各自治体の首長の皆様も参加されています。

3日前の5月24日には、さらに27の地方自治体が「日本遺産」に追加登録され、本日のフォーラム開催に華を添えることができました。追加登録された地方自治体の首長の皆様も急きょこのフォーラムに参加してくださいました。

2012年9月、北海道函館市で開催された第9回フォーラムに私の友人でもある井手憲文観光庁長官が出席し、基調講演をされ、以降、観光庁も本フォーラムの開催にそれまでの事務方レベルでの協力を越えて、庁を挙げて全面的に協力していただき、官民挙げての地域交流事業として発展してまいりました。

この後の基調講演で、御講演される久保成人・日本観光振興協会理事長も、前観光庁長官として、各地で開催されたフォーラムに御参加いただきました。

このように大きな流れができ、昨年8月には、フォーラム開催に関わってきた、JR東日本、同西日本、日本航空、ANA総合研究所など10社が参加して、一般社団法人「北前船交流拡大機構」が設立されました。

フォーラム開催で培った自治体間の交流を活かしながら、調査研究機関として地方自治体の地域活性化や観光振興をサポートすることを目指されています。

今回の大連でのフォーラム開催は、北前船交流拡大機構の提案で決まったことを御参加の皆様にお伝えするとともに、浜田健一郎理事長をはじめとする同機構の関係者の皆様の御尽力に心より感謝申し上げます。

私ごとになりますが、今回3度目の大連訪問になります。2006年6月、石川好先生に声をかけていただき、中国大陸で生まれた日本の漫画家の方達と中国の学生達との交流を企画した日中交流漫画展の開催に伴い、初めて大連を訪れました。

2度目は2007年10月、中国全人代の代表の皆様と日本の政治家とのサッカー交流のために大連を訪れました。この時は、少し時間もあり、203高地を訪問するとともに、夜の大連市内でおいしい食べ物をたくさんいただきました。

今回は、フォーラム参加に加え、旅順市内・大連市内の観光も予定されており、同行した妻や2人の秘書も大変楽しみにしています。

北前船交流拡大機構の浜田理事長は、「インバウンドの大きなマーケットである中国で、大連は東北3省の窓口になり、海外で最初に開催するのに最適なところ」と指摘されたうえで、大連でのフォーラムが成功すれば、更なる海外展開も検討される意向のようです。「北前船寄港地フォーラム」の大成功を心より御祈念申し上げます。

先日、李克強<sup>りこつきょう</sup>首相が日・中・韓首脳会談のため来日され、日本と中国との友好関係も更なる進展のきざしがみえています。安倍総理は、先日の予算委員会で「日中関係は、競争から協調への時代へ」と強調されました。

日中平和友好条約締結 40 周年のこの良き年、大連におけるフォーラムが大成功し、日本の各自治体との交流がますます深まるよう御期待申し上げ、御挨拶いたします。